

随意契約結果書

物品等の名称 及び数量	令和7年度危機管理型水位計運用システム利用
契約担当官等の 氏名並びにその 所属する部局の 名称及び所在地	支出負担行為担当官 中国地方整備局長 林 正道 (広島県広島市中区上八丁堀6-30)
契約締結日	令和7年4月1日
契約の相手方の 氏名及び住所	一般財団法人河川情報センター (東京都千代田区麹町1-3 ニッセイ半蔵門ビル)
契約金額	金2,200円 (1基あたり/初期設定費用) ※消費税及び地方消費税相当額を含む。
予定価格	金2,200円 (1基あたり/初期設定費用) ※消費税及び地方消費税相当額を含む。
随意契約による こととした理由	別紙「随意契約理由書」のとおり
備考	単価契約 予定調達総額6,800,000円

随 意 契 約 理 由 書

業者名：(一財) 河川情報センター

件 名：令和7年度危機管理型水位計運用システム利用

本件は、危機管理型水位計によって観測したデータを、クラウドサーバーに伝送・収集し、河川管理者・市町村・一般住民に対して適時適切に提供するための危機管理型水位計運用システム（以下、システムという）の利用料等の契約である。

このシステムは、観測した水位データを共通のクラウドで一括処理し、水位情報をスマートフォンやパソコンを通じて提供するものであり、国・地方公共団体でシステムを共同で運用するため「危機管理型水位計運用協議会（以下、協議会という）」を平成30年3月に設立し、運用を同年6月から開始している。(一財)河川情報センターは、この協議会によって運營業務を担うと決定された団体であり、危機管理型水位計運用システムを運用する唯一の団体である。

よって、会計法第29条の3第4項ならび、予算決算及び会計令第102条の4第3号にもとづき、随意契約を締結するものである。